

1. 中期学校経営方針

- 学校教育目標**
- かがやく えがお さいごまで やりぬく かつらっこ
 - 自ら主体的に取り組み、自分の考えを深められる子どもを育てます。(知)
 - 自分と友達を大切にする、あたたかい子どもを育てます。(徳)
 - 命と体を大切にする元気な子を育てます。(体)
 - 地域の人や自然を大切にし、共に生きる子どもを育てます。(公)
 - 様々な人々との交流を通して、よりよく生きる子どもを育てます。(開)

中期取組目標

学校教育目標の実現に努め、魅力のある、信頼される学校づくりを推進します。

- ・学習の楽しさが実感でき、児童の考えや表現を大切に授業づくりを推進し、学力を向上させます。
- ・個に応じた支援を充実させ、安心・安全で豊かに学べる教育環境を整えます。
- ・学校・家庭・地域の連携を深め、様々な人との関わりを通して社会性や温かい心を育てます。
- ・職員の指導力を高め、「チーム桂台」として活力ある学校運営組織の確立を目指します。

教育課程全体で育成を目指す資質・能力

思いを生き生きと表現する力
コミュニケーション能力

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	組織を生かした研究・研修を充実させ、教職員一人ひとりの授業力向上を図る。授業のユニバーサルデザインを重視し、どの子どもにもわかる授業を目指す。学力・学習状況調査結果を分析し、各学年の実態を捉えて具体の手立てを考え、実行する。
担当	重点研推進委・学習評価委

2. 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

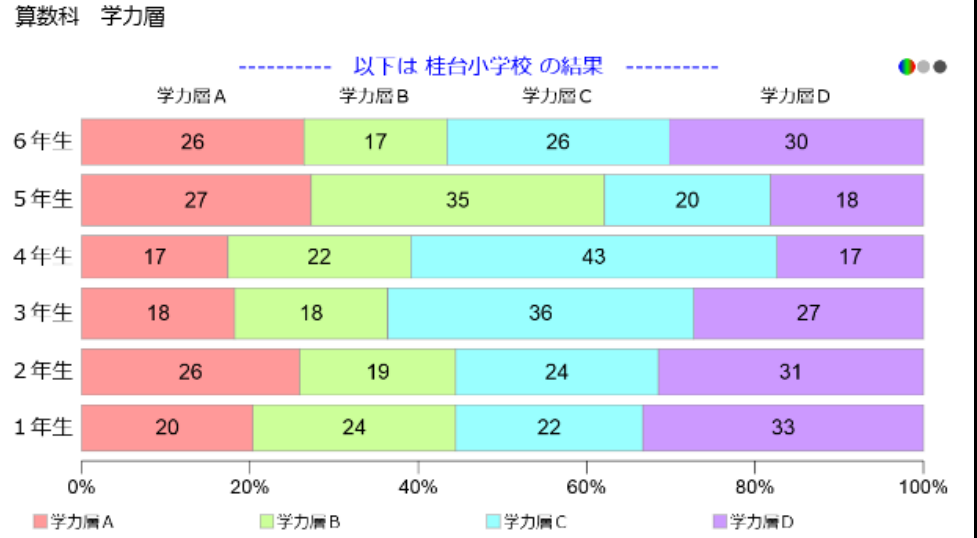
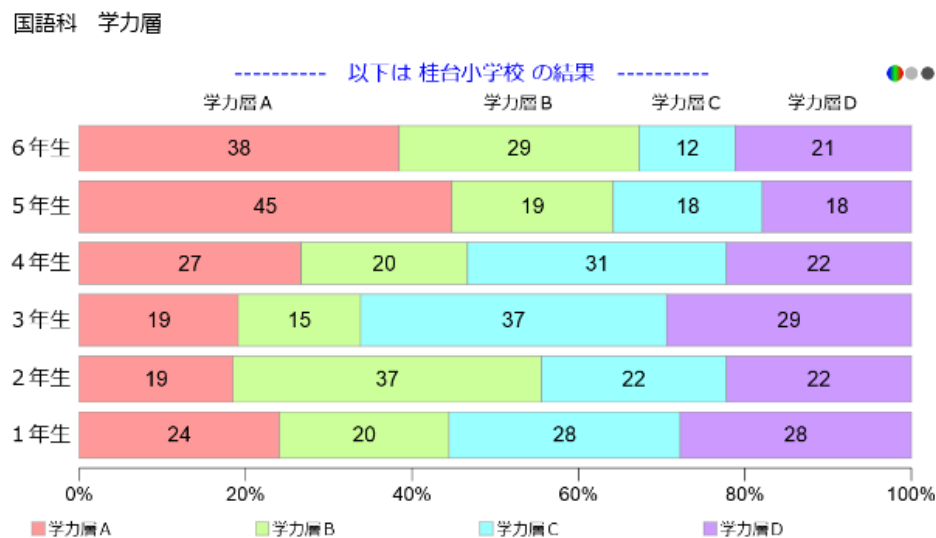
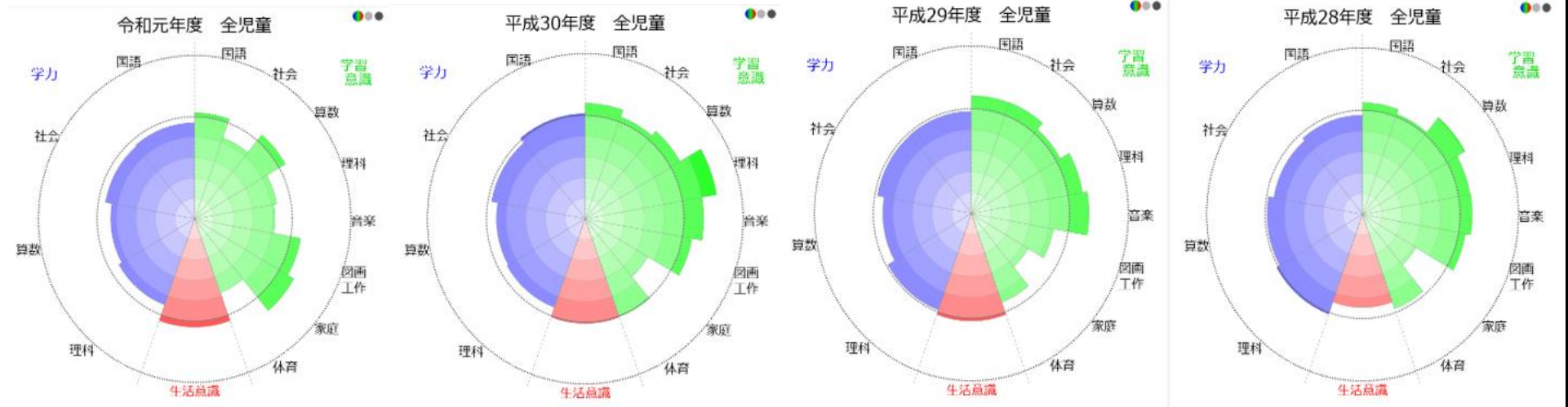
ア. 学力の概要

「学力状況調査」によると、H28度からH30度にかけて、国語は市の平均を上回り、社会は上昇傾向にあったが、算数、理科は下降傾向にあった。R1度(H31)では、全ての教科で市の平均を下回り、学力が低下したことが分かる。

「生活・学習意識調査」によると、R1度は、国語、算数の学習が好きである、授業が分かると回答する児童の割合が低下している。

学力層AB合わせると、国語では1、3、4年生で半数を下回る。2、5、6年生で半数を上回っている。算数では、5年生では半数を上回っているが、他の学年では下回っている。

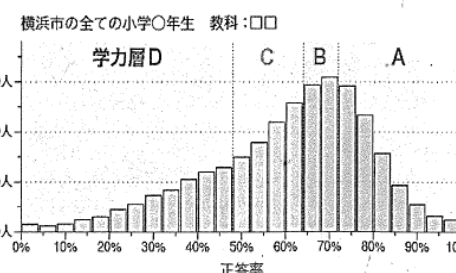
各教科で学年による学力層にばらつきがある。低学年では、学力層ABCDの割合はほぼ同じである。但し2年生の国語の学力層ABの割合は半数以上である。中学年で学力層BC、高学年で学力層ABの割合が大きくなる傾向がある。



☆学力層

各教科について、横浜市の当該学年の児童生徒全体を、人数がほぼ等しくなるよう正答率で四分割したものが、その学年・教科の学力層となる。

※正答率が同じ児童生徒が多数いるため、学力層は完全に25%ずつにはならない。



令和元年7月
「平成30年度横浜市学力・学習状況調査報告書」より

イ. 教科学習の状況

観点別正答率は以下の通り。(値は%)

国語

	話す聞く能力		書く能力		読む能力		知識・理解・技能		平均値(別紙ではこの値で分析)	
	桂台	横浜	桂台	横浜	桂台	横浜	桂台	横浜	桂台	横浜
1年	64.2	62.2	41.4	42.6	50.7	59.2	78.5	74.9	63.1	63.7
2年	67.9	65.2	36.4	39.2	37.0	49.6	75.5	77.6	58.9	63.0
3年	35.3	40.4	52.9	59.7	51.2	58.4	58.3	63.4	52.3	58.2
4年	76.1	71.7	47.8	48.0	45.9	51.0	68.8	72.0	61.0	63.1
5年	72.1	68.1	49.3	39.7	63.9	52.6	61.2	62.1	61.7	57.3
6年	76.2	73.9	61.9	56.5	83.2	82.0	75.6	75.2	70.5	68.9

算数

	数学的な考え方		技能		知識・理解		平均値(別紙ではこの値で分析)	
	桂台	横浜	桂台	横浜	桂台	横浜	桂台	横浜
1年	40.1	45.4	79.6	82.4	57.4	61.7	58.9	63.0
2年	43.5	51.0	68.2	75.8	63.0	67.3	58.7	64.9
3年	27.0	29.7	58.3	61.9	53.1	63.0	46.8	52.7
4年	37.9	42.8	77.7	69.5	52.1	57.4	55.5	56.7
5年	41.3	40.2	71.1	69.9	60.8	59.7	58.1	56.9
6年	49.7	49.5	69.3	72.7	53.6	58.1	57.1	59.9

3. 今後の具体的な取組

ア. 組織づくり

- ①算数における少人数指導
- ②高学年における社会科、理科などの教科担任制
- ③特別支援教育(学習室での学習支援等)
- ④理科支援員・司書教諭との連携した指導
- ⑤読書活動の充実(読み聞かせ、学級読書の時間の設定)

イ. 研究研修体制の充実

- ①重点研究会(R2度特別活動)を通じた指導方法の研究
- ②メンターチームによる研修時間の設定とOJT

ウ. 教師力向上へ協働する取組

- ①基礎的基本的な知識技能の習得を目指した授業づくり
- ②問題を主体的、対話的に解決する授業づくり
- ③学んだことを学習や生活で活用し、その有用性を実感できる授業づくり

エ. 学力向上アクションプランの検証・学校評価

- ①横浜市学力・学習状況調査の各学年の分析(別紙「令和2年度 学力向上アクションプラン各学年の成果・課題・手立て」)
- ②内部評価(年4回・学校関係者による評価2回以上)の実施
- ③ふれあい懇話会(年2回)による学校関係者評価の実施